

# 留学だより Vol. 3

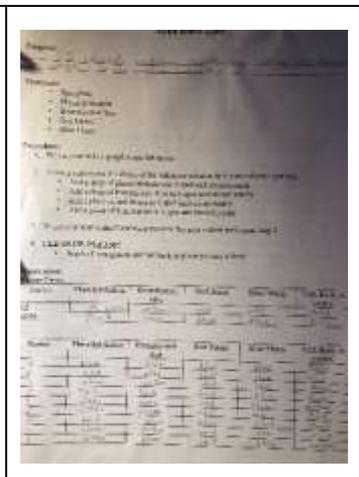
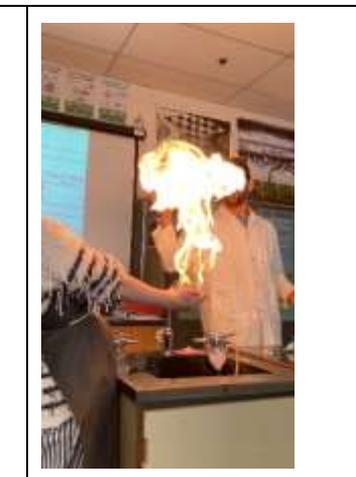
こんにちは。早いもので3回目の留学だよりになります。こちらは最高気温ですら一桁台の日が続いています。今回は主に先月の続きで私が学校で学んでいる教科の紹介と、今までにあった主なイベントを書きたいと思います。少し文章が多くなりますが楽しんでいただければ幸いです。

## 1. 学校について（先月号の続き）

私が通っている学校は4時間授業なので、semester（日本でいう学期）ごとに4種類の教科を学んでいます。

### ・ Science 10

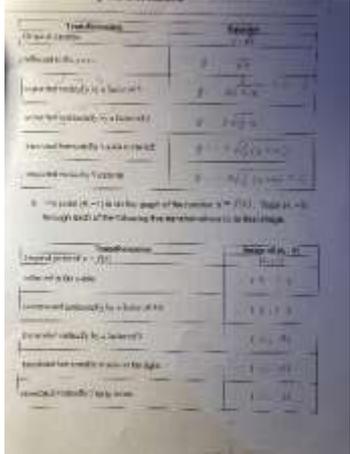
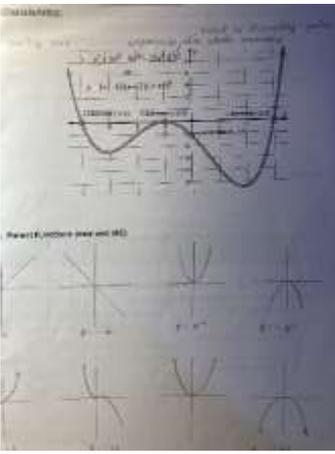
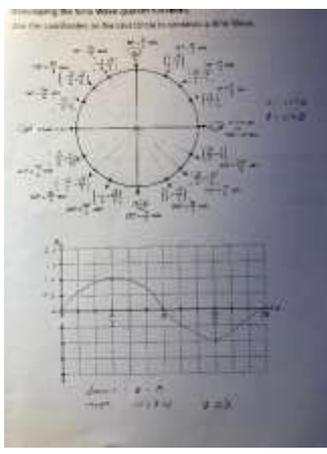
日本でいう理科の授業です。つい先日化学が終わり、生物に入りました。内容は去年までの復習をしている感じで周期表や結合、イオンといったようなことだったので易しかったです。最初は科学用語（特に元素のスペリングや化学物質の書き方のルール）を覚えるのに四苦八苦しました。座学がメインなので実験の回数は小石川より少なめでしたが、たまにある化学の実験がとても楽しかったです。今は生物用語の暗記に追われています。

		
授業プリント①	授業プリント②	実験をした日

### ・ Math pre-calculus 12

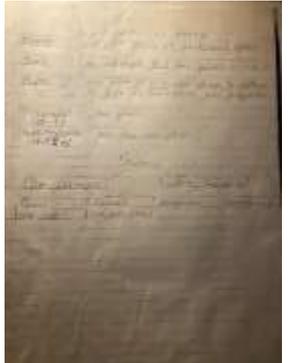
数学です。元々Grade11の授業を取っていたのですが先生（なんと日本人の先生でした）に、日本からの留学生ならもう一つ学年を上げた方がいいよ、と言われ今のクラスを受講しています。内容は関数の変換、三角法、三角関数などをやっています。問題の解き方ひとつでも日本とは異なり面白いです。授業は問題を解くのに必要な知識を座学

で教わった後、グループワークで問題に取り組むことが多いです。最初は周りが年上なので緊張しましたが、優しい上級生たちのお陰で馴染むことが出来ました。この授業を通して複数人で話すことが上手くなったと思います。

		
関数の変換	多項式	三角関数

#### ・ Chemistry 11

化学の授業です。授業内容は Science10 の化学の発展という感じで、今までは実験室での安全管理、モル計算、結合、電子の軌道、構造式の書き方、化学反応などを学びました。今はモル計算の勉強をしています。基本となる知識や単語は Science10 で勉強していたので、当初退屈するかもしれないと思っていたものがこの授業で活きています。難しいですが、興味のある教科なので英語で学ぶことのできる喜びは大きいです。

		
クロマトグラフィー	物質と元素	構造式の書き方

#### ・ Explorations in social studies 11

日本の教科で表現するなら社会になると思います。主にニュースの映像を見たり、記事を読んだりすることが多いです。その後に自分の意見を書いて提出したり、自分で調べたことをまとめたりするといった授業スタイルです。メディアに触れる前の必要な知識を必要に応じて座学で学ぶという感じです。今までこの授業は怒涛のリスニングとリーディングなので最初はかなり大変でした。

	
地図の種類	グラフの種類と特徴

授業の紹介は以上です。難しい教科が多いのですが、簡単な教科や実技系教科のクラスは授業崩壊気味なことがあるので、難しいクラスを受講しています。そのため日々復習と課題に追われがちですが、勉強への熱量や興味の方向も同じような生徒たちが教室にいるので安心感が強いです。現地に住んでいる先生が現地に住んでいる生徒に向けて行う授業なので最初は大変なことが沢山ありましたが（今もありますが）、その度に友達や先生に助けられているので毎日感謝しながら授業を受けています。

## 2. これまでにあったイベント

私がこちらに来てからあったイベントを紹介します。全部書くととても長くなってしまふので大きな行事、Thanksgiving と Halloween について紹介します。

### ○Thanksgiving

Thanksgiving とは秋の収穫を神に感謝する行事です。カナダの Thanksgiving は10月の第二月曜日に行います。アメリカは11月の第4木曜日だそうです。カナダの方が、収穫が早いから、など理由については諸説あります。しかし現在は農業や畜産業が発達しているので、収穫を祝うといよりは美味しい食事を楽しみ家族と過ごす時間を楽しむ日、という意味合いが強いです。

七面鳥やマッシュポテトといったディナーと、パンプキンパイを食べるのがお決まりのようで私も食べました。七面鳥が調理されているのを初めて見ました。七面鳥はクランベリーソースをかけて食べます。美味しいのか正直半信半疑でしたが美味しかったです。（とり分ける前の写真を撮るのを忘れました！）パンプキンパイはカボチャというよりはシナモンの風味が強いように感じます。また、食事中に Thanksgiving にちなんでそれぞれ自分が感謝していることをそれぞれ話しました。日頃の感謝を伝える良い機会になりました。



Thanksgiving の夕食

### ○Halloween

私が楽しみにしていたイベントの一つです。日本にハロウィーンを祝う文化はあまりないので、すべてが新鮮で楽しかったです。

#### ・ Halloween dance

10月24日の放課後にありました。学校の体育館が飾り付けられてダンスの会場になっており、生徒と先生が好きに仮装して参加するイベントです。生徒主催で行われるのですが、先生方もかなり本気な仮装をしてお菓子を配っていたのが新鮮でした。数時間も何をするのだろうと思っていましたが友達と話したり、写真を撮ったり、踊ったりしているうちにあっという間に過ぎました。日本でもよく聞く音楽が多かったですが、Taylor Swift、Justin Bieber、One direction、Carly Rae Jepsen の曲の時は盛り上がりが凄かったので、現地での人気を実感しました。DJも生徒がやっていて、機械の不具合で音楽の入りが上手くいかなかったときは皆で「もう一回！」と言うのが面白かったです。普段友達と何かするときとは違うことができて楽しい思い出になりました。

#### ・ Costume Contest

10月31日当日は学校でも仮装していくのが許されていました。それと同時に仮装コンテストが学校で開かれました。様々な部門があり「最も怖い仮装」「最も面白い仮装」「チーム部門」などがあり、結果発表は4時間目の途中に放送で行われました。クラスにチーム部門の受賞者がいて盛り上がりました。景品は何をもらうのだろう、と思ったらカフェテリアで使用するカード（チャージして使います）に10ドルの入金、が賞品だったらいいです。

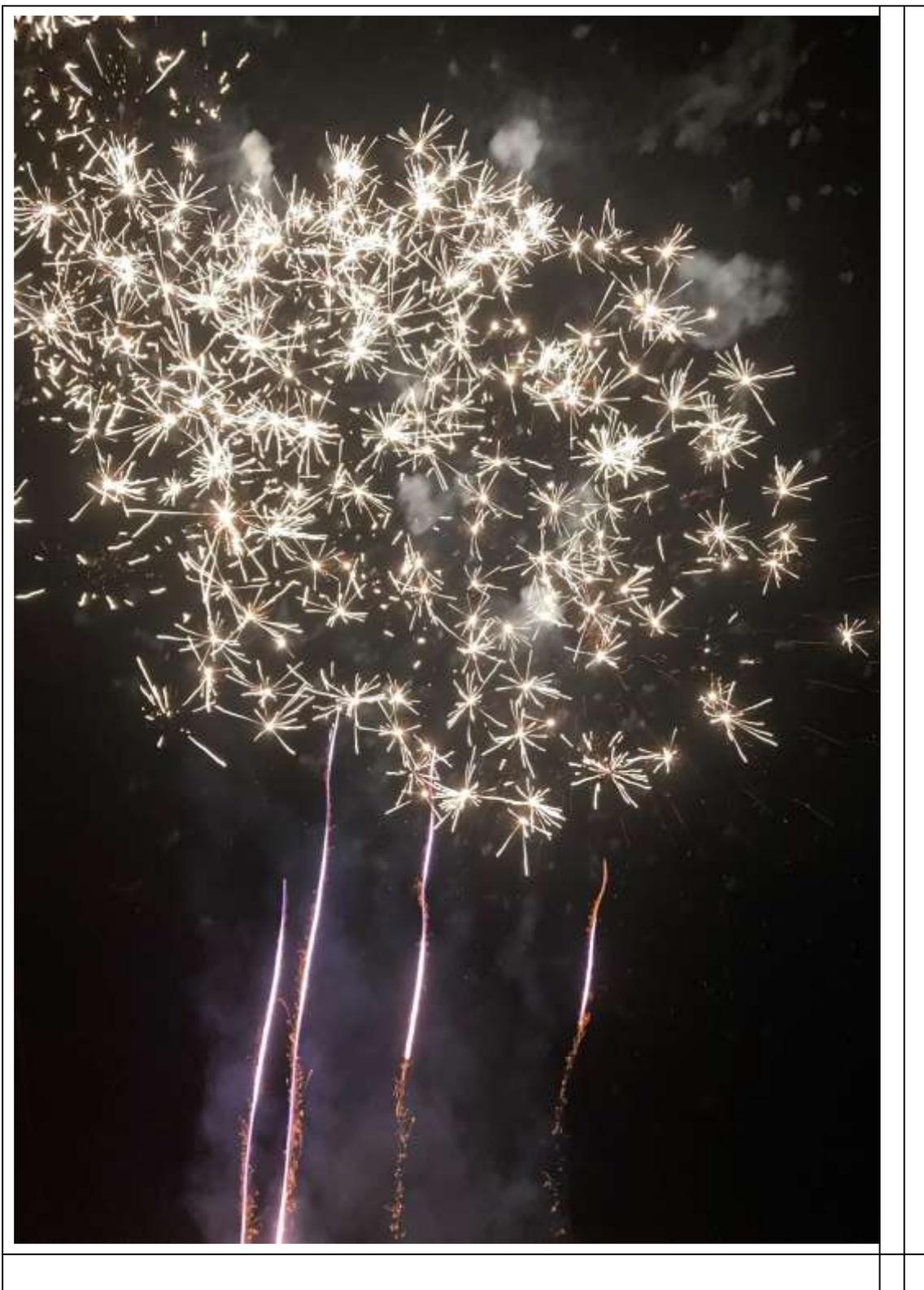
#### ・ Trick or Treating

10月31日の夕方からホストシスターと友達と近所を回りました。ハロウィーンの飾り付けがされている家（されていなければ、参加していないと言う事です）を回ってお菓子をもらいます。家の方が家の前にいるパターン、ノックをしてドアを開けてもらうパターン、家の前のバスケットから決められた個数を取るパターンなどがあります。家ごとの飾り付けがかなり本気で、ちょっとした小屋ぐらいの大きさの骸骨を庭に置いて

いたり、家の窓に画像を投影したりしている家などがありました。自分の年齢で仮装をしている子がいるのか最初は少し不安でしたが、もちろん高校生も大人も仮装していたので杞憂に終わりました。コスチュームは定番の魔法使いやゴースト、MARVEL のキャラクターが多かったです。ポケモンと鬼滅の刃のコスチュームを着た子を見たときは嬉しくなりました。



個人的には家を訪ねる時、本当に「Trick or Treat!」と言うのだなと少し感動しました。最初はなんだか恥ずかしかったのですが……。近所を巡り終わった後は友達家族と庭で花火をしました。手持ち花火だけだろうと思っていたら打ち上げ花火で、音の大きさと明るさにびっくりしました。



私が住んでいる町は、普段夜はとても静かですがこの日は夜まで子供のはしゃぐ声や花火の音がかなり響いていたのでそれを受け入れてくださる近所の方の温かさを感じました。また、この夜のために大人たちが庭で焚火をして私たちを見守ってくれていたり（完全に子どもだけというのは色々危ないので）、沢山のお菓子を用意してくれたり近所の方のボランティア精神なしではできないことだなと思いました。想像の5倍ぐらいのお菓子を貰ったのですが私一人には多かったので Trick or Treating に行けなかった友達と分けて食べています。

### 3. サマータイム

今月の5日にサマータイムが終わりました。真夜中に時計が1時間遅れたので私は時計を見るのを諦めて寝てしまいましたが、スマートフォンの時計が1:59の次は1:00になっていたそうです。翌朝は寝過ごしたかなと思ったらいつも通りの時間だったので混乱しました。先月に書いた通り朝が薄暗いので改善されることを期待したのですが、冬に入りより暗くなっています。

### 4. 驚いたこと

先月に引き続き、学校生活で驚いたことを紹介します。

#### ① 自撮りを送る文化

日本でLINEを使うように、こちらでは友達と話すのに snapchat というアプリを多く使います。日本にいたときは文章のみを送るのが普通だと思っていましたが、自撮りに要件を書いたメッセージを添えて送るのがこちらのやり方ようです。最初はホストシスターや友達が急にカメラを構えだすので驚いていました。

#### ② quiz

私の学校では（他の北米の学校も同じかもしれませんが）週に1、2回 quiz と呼ばれるものがあります。名前は可愛らしいですが、小テストのことです。期末テストもありますが、成績のほとんどがこれで決まってしまうので各授業で準備をするのが少し大変です。しかし驚いたことに、数学は関数電卓の使用が認められており、理科では元素周期表を持ち込むことができるので公式や理論を覚えているかに重きが置かれているように感じます。

今月は以上になります。こちらの生活に慣れてきた分、楽しいことが多い一方で大変な事もありますが支えてくれる人たちのありがたさを日々感じながら生活しています。もう12月になるので町はずでにクリスマスの雰囲気です。私も本場のクリスマスが楽しみです。

ここまで読んでいただきありがとうございました。ではまた。